

令和4年度

小川町立東中学校

小川和紙紙漉体験



町役場いきがい創出課



小川町立図書館長



和紙の商品開発について



和紙漉き体験

第3学年

特色

- 小川町の特産の一つに和紙があり、卒業証書は手漉き和紙を使っている。小川町の中学生は自分の卒業証書を自分自身で漉いている。そこで、ただ紙漉き体験をするだけでなく、事前に和紙になるまでの工程の勉強や無形文化遺産にも登録されている細川紙（小川和紙）の歴史について学び、さらに、未来に向けての和紙利用法について班ごとに話し合いを持った。

生徒の感想

- 細川紙が小川町の特産物であることは元々知っていたが、その歴史や利用法などは、今までよく知らなかった。そんな中、地域の方の話聞き、和紙の可能性は無限大だと感じた。それから、卒業証書のために和紙漉き体験をし、改めてその魅力を実際に感じる事ができた。これらの経験を通して、これから先もっと和紙や小川町の魅力が多くの人に伝えられてほしいと思った。

成果

- 生徒たちは地元の特産物（和紙）について深く理解することで、小川町町民としての誇りを感じてくれたと思う。